

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都中央区銀座六丁目2番1号
日本ヘルスケア投資法人
代表者名 執行役員 鈴木 俊一
(コード番号：3308)

資産運用会社名
大和リアル・エステート・アセット・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 山内 章
問合せ先 コーポレート本部 部長 安住 健太郎
TEL. 03-6757-9600

金利スワップ契約の締結に関するお知らせ

日本ヘルスケア投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、既存の変動金利借入金及び新規の変動金利借入金の一部につきまして、本日、金利スワップ契約（以下「本金利スワップ契約」といいます。）（借入金額想定元本合計：2,400百万円）を締結しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 変動金利借入に対する本金利スワップ契約の内容

借入先	想定元本 (百万円)	相手先	金利等		開始 予定日	終了 予定日
			固定支払 金利	変動受取 金利		
三井住友信託銀行 株式会社	1,200	三井住友信託銀行 株式会社	0.16505%	全銀協1ヶ月 円TIBOR (注1、2)	2018年 10月31日	2022年 10月31日
株式会社新生銀行	800		0.19210%			2023年 9月29日
信金中央金庫	400		0.16505%			2022年 10月31日

(注1) 各月末日及び終了予定日を金利支払日（当該日が営業日でない場合は翌営業日とし、翌営業日が翌月になる場合にはその前営業日）とします。変動受取金利は、利息の計算期間開始日の2営業日前に公表される全銀協1ヶ月円TIBORに基づき算出します。なお、全銀協1ヶ月円TIBORは一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ (<http://www.jbatibor.or.jp/rate/>) をご参照下さい。

(注2) 適用期間における利率につきましては、<http://www.nippon-healthcare.co.jp/ja/finance/index.html>をご参照下さい。

2. 変動金利借入に対する本金利スワップ契約締結の理由

上記の変動金利借入金については、金利上昇リスクをヘッジするため、将来の支払金利を固定化する金利スワップ契約を締結しました。

ご注意: この文書は、本投資法人の金利スワップ契約の締結に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。

3. 変動金利借入に対する本金利スワップ契約締結後の固定化支払金利

借入先	借入金額 (百万円)	変動金利	固定化後の 支払金利	借入日	返済期限
三井住友信託銀行株式会社	1,200	全銀協1ヶ月 円 TIBOR+0.225%	0.39005%	2018年 10月31日	2022年 10月31日
株式会社新生銀行	500	全銀協1ヶ月 円 TIBOR+0.275%	0.4671%	2018年 9月28日	2023年 9月29日
	300	全銀協1ヶ月 円 TIBOR+0.275%	0.4671%	2018年 10月31日	2023年 9月29日
信金中央金庫	400	全銀協1ヶ月 円 TIBOR+0.225%	0.39005%	2018年 10月31日	2022年 10月31日

以上

【ご参考】

本金利スワップ取引を行うことによる借入金の固定・変動比率（2018年10月31日時点）

（単位：百万円）

	実行前	実行後
固定金利有利子負債比率	75.5%	100.0%
変動金利有利子負債比率	24.5%	—

- * 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.nippon-healthcare.co.jp/>

ご注意:この文書は、本投資法人の金利スワップ契約の締結に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。